



淨寫

校合

付上
御覽

發付

長官

次官

局長

参査

属僚

十月一日

昭和三十八年七月二日

萬國形相信号第義三別紙普示五八七号海

工部省総務局統計課より申越候案首局より直

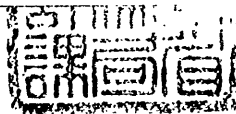
に後課へ出給付之候様致候此旨申進下也

昭和三十八年七月二日

内局長

軍務局長

0235



普第 五八七

百十五

海軍書記官

中

去年明治九年三月責るに於ては再刊
 ありし系に船舶信子出本課後計
 編纂上要用者出以稽考部可也
 ありし抄可也 中 及び依款
 工部省 事務 長
 明治十二年十月三日



普第 五八七

0236

追テあるはこも替代便ヲ要レざるハ
ま拂 ころあるを願フ中 戒を以てす

0237